

2 目標達成計画

事業所名： グループホーム えがおの花大釜

作成日： 令和6年3月10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合ったものです。
また、課題等は、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を掲げております。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	言葉遣いなど気を付けているが、咄嗟の時などは不十分な時もある。	その人の尊厳やプライバシーを損ねないような介助や声かけなどをする。	不適切な対応や言葉遣いをしないよう気を付ける。気になる対応が見られた際は、その都度注意し合い、ユニット会議で報告し、対応の仕方など話し合う。	12 か月
2	48	のど自慢や時代劇を観たり、パズルや塗り絵などをしてもらっている。ラジオ体操やごぼう体操なども行っているが、その人の生活歴や力を活かした役割などまでは出来ていない。	新たなレクや体操なども行う。入居者様に合わせた役割りなどで、張り合いのある生活を送れるように支援する。	各ユニットで新たな余暇やレクなど検討する。入居者様の出来ることを見極め、どんなことをしたいかを聞き、出来ることはお願いし、出来ないことは職員が全て行うのではなく、一緒に行う。	12 か月
3	35	災害が起きた際に、地域の方々がどこまで協力してくれるのか不安がある。	緊急時、地域の方の協力が得られるよう、情報共有を行う。	避難訓練の参加や、施設の入居者様の状態、緊急時どういったことを協力して欲しいかなどを、回覧板や書面などで理解してもらう。	12 か月
4	49	コロナ禍であった為、外出が通院程度しかなく、イベント以外ではベランダに出たり、駐車場の畑を見に行く程度になっている。	イベントだけでなく、職員と一緒に買い物に行ったりなどの外出支援を行う。	入居者様の日用品の買い物などの際は、本人と出かけたり、天気の良い日など施設周辺の散歩などに出かけたりなどする。	12 か月
5					か月